

市長と語ろう地域懇談会 記録

【日 時】平成 28 年 11 月 8 日（火）午後 6 時 30 分～7 時 40 分

【会 場】麓郷集落センター

【対象地域】麓郷全域

【出席者】34 人

担当部	意見・要望などの要旨	回答の要旨
総務部	<p>今回の台風では、麓郷街道の通行止めや水道が止まるなど、各町内会長が中心となり安否確認などを行ったが、独居老人や弱者の避難をどのようにしたら良いのかを考えなければならない。地域の中でも役割などを話し合うべきではないか。</p>	<p>【総務部長】山部地域に避難指示を発令する際には、安全安心メールをはじめ、広報車による周知や要支援者（独居老人や障がい者など）については市に名簿があり、職員が戸別訪問を行っている。個人情報保護の関係もあることから、町内会や自主防災組織と市が協定を結ぶことにより、ある程度の個人情報をお知らせすることは可能である。また、入院や長期不在になっている方がいるなど、地域のみなさんにおいても、日ごろから近所にどんな人が住んでいるのか把握しておく必要がある。民生委員が作成している見守りマップの活用や出前講座を活用していただき、日ごろより災害について一緒に考えていただきたい。</p>
建設水道部	<p>今回の台風では道路側溝の整備がされている中で水があふれ、自宅の地下が浸水した。町内会長が小まめに巡回し、情報収集をするなど、改めて災害時の教訓を得た。</p>	<p>【市長】今回の台風では、雨水を排水溝が飲み込めない状況が一部あり、対応などについて担当部局で考えていきたい。</p> <p>【建設水道部長】今回の雨量は今までに経験したことがない状況だったため、河川が氾濫したり道路側溝などの水があふれ、周辺の畑などが冠水した。道路側溝の整備は市街地をはじめ、地域全体の状況を把握しながら対応しなければならないため、地域のみなさんと話し合いをしながら対応していくので、今後もみなさんからの情報提供などの協力をお願いしたい。</p> <p>【副市長】各地域の懇談会では、災害時に各地域の町内会の役員が積極的に活動しているとお話がありました。また、山部地域では避難所で住民を把握するシステムが必要との意見が出されていたので、今後の参考にしたいと考えている。</p>

<p>経済部 総務部</p>	<p>東大演習林の中の整備がされていないため、ゲート近くの畑が冠水した。今後もこのような災害が起こる可能性もあることから、東大演習林とどのように話し合いを進めていくのか。</p>	<p>【市長】演習林内から出てきた水の影響により、畑が冠水したと布礼別地域の懇談会でも話が出ている。過去の雪害による倒木があった際も、倒木の処理などについて申し入れを行っているが、演習林の敷地に隣接する各地域の状況を把握した段階で、再度申し入れをしていきたい。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>今後、麓郷街道はどのように整備されるのか。</p>	<p>【建設水道部長】災害査定の準備が11月中に決まれば、北海道が工事を発注していく。現在計画中の代替え道路の整備については、相当の期間が必要となるため、北海道としては現在の道路を復旧する工事を行うことになる。</p>
<p>総務部</p>	<p>山部で避難指示が出た際に、ペットがいる場合避難所ではどのような取り扱いとなっていたのか。</p>	<p>【保健福祉部長】山部では435人が避難しているが、ペットについては避難所内では確認していないが、車の中にいた可能性はある。</p> <p>【総務部長】熊本地震でもペットが原因で、他の避難者に迷惑がかかるなどの課題があったところだが、中長期の避難生活となれば、ペットの取り扱いの課題も出てくることから、今後対応を考えていきたい。</p> <p>【副市長】他のまちでは車の中に避難していたというお話も聞いているので、ペットがいる・いない世帯を分けて避難できるよう対応していきたい。</p>